

2025年10月1日

第76回 日本商業学会全国研究大会 運営方針

第76回全国研究大会プログラム委員会

第76回全国研究大会準備委員会

全国研究大会開催にあたり、大会を実り多く魅力あるものにするために、第76回大会においては、以下の要領で運営することといたします。全国大会を成功させるために、充実した発表・議論が行われますよう、会員の皆様には本大会の趣旨をご理解いただきたく何卒よろしくお願い申し上げます。また、応募資格、研究報告の内容等に関しては、別紙の「全国研究大会での研究報告について」、「全国研究大会での報告に関する内規」に詳細な説明がありますので、あわせてご確認ください。

- (1) 第76回大会では、①統一論題、②自由論題、③ドクトラルセッションの3種類の報告希望者を募ります。
- (2) 統一論題、自由論題、ドクトラルセッションの研究報告を希望される方は、別添の「2026年度日本商業学会第76回全国研究大会報告申込書」（学会HPよりダウンロード可）に必要事項をご記入の上、2025年11月22日（土）17：00（必着）までに、全国研究大会準備委員会宛（メールアドレス：jsmd76ku@pacmice.jp）にメール添付でお送りください。
- (3) 統一論題、自由論題の報告申し込みは、会員のみとしますが、非会員との共同研究報告は可能です。
- (4) ドクトラルセッションは、大学院生が研究報告を行うセッションです。大学院生であれば非会員でも申し込みができます。
- (5) 会員の皆様からの積極的な研究報告のエントリーを期待しております。報告要旨（3,000字程度）の提出期限は 2026年3月27日（金）としています。期限までに提出されない場合には、報告辞退とみなされることもありますので、ご注意ください。報告要旨の内容に基づいて「プログラム委員会」および「常任理事会」において審査・承認を行い、最終的に報告者を確定します。

(6) 同じ会員が複数の研究報告を応募しても構いませんが、今大会における1人の会員の登壇機会は1回とします。登壇の上限回数を超える複数の研究報告を応募された場合に、そのいずれを採択するかは、「プログラム委員会」で決定します。登壇回数が1回以下であれば複数の報告をすることができます。なお、統一論題、自由論題、ドクトラルセッションの選択については、「プログラム委員会」での審査結果により、申込者のご希望とは異なる種別に変更していただく場合があります。あらかじめご了承ください。

(7) 第76回全国研究大会は、現状では「対面形式」における開催を予定しています。

(8) 第76回全国大会の準備作業スケジュールは、概ね以下の通りを予定しています。

2025年11月22日（土）17:00：報告申し込み期限（必着）

2026年 1月中旬：報告者採否の決定通知

2026年 3月27日（金）：報告要旨の原稿提出期限

4月上旬：報告者確定、プログラム公開（予定）

4月20日（月）：全国研究大会参加申し込み開始（予定）

※申し込みから1週間経過しても「報告申し込み受理連絡」が届かない場合、また「採否の決定通知」が2026年1月30日（金）までに届かない場合には、全国研究大会準備委員会（メールアドレス：jsmd76ku@pacmice.jp）までお問い合わせください。

以上、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。